

非核・平和願い行進 北北 原水爆禁止県民会議など

「2014年非核・平和行進ウオークinとやま」が14日、富山市などで行われ、市民団体や社民党支持者ら約100人が、富山城址公園から射水市の歌の森運動広場までの12キロを歩いた。写真。



8月に広島と長崎で開催される原水爆禁止世界大会に向け、原水爆禁止県民会議（会長・田尻繁典議）と県平和運動センター（山崎彰議長）が毎年開いている。

出発式で田尻会長が「平和を守る運動を皆さんと一歩一歩進め、若い世代にも引き継いでいきたい」とあいさつ。参加者は横断幕やのぼりを手に行進し、核兵器廃絶や脱原発などを訴えた。

集団的自衛権

行使容認に反対 意見書採択請願

県議会に元首長ら

安倍晋三首相が進める集団的自衛権の行使容認に反対する県内の元首長らが13日、県議会に対し、6月定例会に提出された集団的自衛権行使容認に反対する意見書の採択を求めた。19日には富山市内で反対集会を開く。

呼び掛け人代表で元小杉町長の土井由三さんは、高平公嗣議長に「安倍首相は国民の意向を無視して事を進めており民主主義に反する行為だ」と述べて、行使容認に反対する意見書を採択するよう求める請願書

を手渡した。議会事務局によると、6月定例会には行使容認に反対する意見書案2件が提出されているという。高平議長は「色々な意見があるのは当たり前。議会ですっかりと議論させていただく」と答えた。

19日の集会は、午後6時半からCICビル（富山市新富町1丁目）前の広場で開く。集会後はデモ行進も予定している。問い合わせは、県平和運動センター（076・431・8756）。

■集団的自衛権行使反対求める請願提出 県平和運動センターや安廃棄県実行委員会などでつくる実行委員会は13日、集団的自衛権行使容認に反対する意見書採択を求める請願を高平公嗣県議会議長に提出した。

実行委メンバーが県庁で記者会見し、これまでに富山、高岡、射水、魚津、水見、小矢部、上市の7市町議会にも請願したと説明。今後、県内の国会議員に要請する。「戦争をさせない1000人委員会全国署名」は5月末までに県内で3万9422人の署名が集まった。

北北 関連の緊急集会は19日午後6時半から富山市のCIC前広場で開く。5月26日に続き2回目。

(今週の予定)

17(火) 北電へ申入行動 (13:30 北電本店)

- ① 使用済み燃料プール 汚染水漏れ(発表済)
- ② 低レベル廃棄物 測定ミス

19(木) 集団的自衛権阻止緊急集会 (18:30 富山駅前CIC前)

- ① 呼びかけ人あいさつ (3名予定) 向井(元富山TV) 田中(富山空襲語り会)
- ② 連帯あいさつ 平和C 安廃棄 富山大学1名 平和Cは 佐幸泉教組委員長 平和C 副議長 安廃棄は 広瀬新婦人議長
- ③ 田結ガレバロー (土井元小杉町長)

(18(火)) 県内全国国会議員へ要請 (土井山崎)

